

四万六千日 (甲阿保)

時は8月9日(月)

甲阿保自治会(鶴飼克治会長)では、観音堂において「四万六千日」が執り行われました。

参列者のお詣りの後の三木孝弘副会長からの説明によると、



「四万六千日」は観音さまの縁日で、この日に観音さまにお詣りすると、四万六千日間お詣りしたのと同じご利益があるそうです。

この行事は、甲阿保では毎年8月9日と日が決められていきます。



オセロ・将棋大会

(校区子供会)

時は7月3日

梅雨の中休みの青空広がる中、城陽校区子ども会(佐々木圭陽会長)主催の『校区オセロ将棋大会』が城陽公民館で開催されました。

コロナ禍による人数制限の為、保護者の観覧は出来ませんでした。子供たちの元気な笑顔が集まって熱戦が繰り広げられました。

勝ってガッツ、負けて悔しい姿などありましたが、貴重な経験が出来たようです。

9月に開催予定の中部ブロック大会には、低学年・高学年の各上位2名ずつが、校区代表として参加します。頑張ってるね・・・!



夢は世界一!



藤井聡太のようになりたい!

阿保神社



祭神は天照皇大神。「播州神社考」には祭神として「天照皇大神、品陀別命、天兒屋根命、伍堂社」が記されています。創建年代や由緒は不明ですが、明治七年二月には当時の市殿村(いちどのむら)の村社に列せられています。村人に愛され親しまれてきた神社ですが、段々と建物が傾くなど老朽化が進み、明治百年の記念事業として復興協議会を立ち上げ、昭和四十七年に再建されました。(※市殿村は兵庫県飾磨郡にあった村で、市之郷村、阿保村、神屋村および国府寺村の区域であった。)

こぼれ話

不屈の金メダル

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言下で、一年延期になった東京オリンピック。2020が無観客で開催されました。不屈の精神ここにありですね。

10代でオリンピック金メダリスト続出です。凄いですね!輝く感動がありますね。いいですね

優れた才能と環境、出会い、そして夢追う不屈の努力の賜物ですね。

(数字メモ)

参加 二〇五の国・地域
一万一千人の選手
日本のメダル 五十八種目



銅 銀 金

次回は2024年パ

♪どんなに時代が移ろうとどんなに世界が変わろうと人の心は変わらない♪です。

「人権の花」運動

時は7月15日

城陽幼稚園(二見裕美園長)では、中播磨人権啓発地域ネットワーク協議会からの依頼を受け、「人権の花」運動を実施致しました。

5月に配布された花の苗などを、子どもたちが協力して育て、見事にプランターに花を咲かせました。そして、より多くの人の目を楽しませたいと城陽公民館への贈呈式が執り行われました。

この事業は、生命の尊さを実感し、その豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としたもので、子供たちの歌声と出席者の感謝の声が増えました。

この模様は姫路ケーブルテレビ(Wink)で放映されました。



七夕会 (乙阿保)

時は7月10日

乙阿保公民館で子供会主催の七夕会がありました。



約80名の子供達が参加しました。

会場には自治会が手配した笹が一本あります。机の上にはお菓子などが入ったプラスチックの箱があります。子供たちは手に持った紙コップに入るだけのお菓子を入れます。次に、ストラックアウトと言って立ってかけた紙ボード(仕切って数字が書かれている)に向かって柔らかい赤と緑のボールを投げてビンゴになると、

鬼滅の刃の折り紙がもらえます。

次に短冊に願い事を書きます。どんな願い事を書いたのかな？

- ・スパーカーが欲しい
- ・学校の先生になりたい
- ・みんなが健康でいられますように
- ・GTRにのりたい
- ・友達がたくさんでできるように
- ・算数が得意になりますように
- ・足が速くなれるように
- ・コロナが早く収束して友達と遊びたい



今年も新型コロナウイルスの関係で、缶入りの飲み物とカップですくった菓子類を渡しました。密になるのを避けて、人数の制限をしながら入場、各人マスク着用での七夕会でした。

夏越しの祓 (北条)

時は6月30日

北条天満宮で、夏越しの祓(なごしのはらえ)が行われました。



旧暦の6月末に行われ、半年のけがれを落とす行事で後の半年の健康と厄除を祈願します。年末の年越し祓と対になる大切な節目の(心身を清めて、お盆や新年を迎える)行事とされています。

湯立神事 (北条)

時は7月4日

北条天満宮で、湯立神事が行われました。大きな釜にお湯を沸かし、笹を熱湯に浸してそれを身につけて、その年の吉凶を占った後、無病息災や五穀豊穡を願うという、日本の伝統的な神楽のひとつです。



湯立て (南条)

時は7月4日

大歳神社で湯立の神事が行われました。



めばえ・赤ちゃん会 (城陽公民館)

時は7月15日

姫路市社会福祉協議会の子育て支援事業『子育て広場めばえ・赤ちゃん会』(内田光子代表)が城陽公民館で開催され、おもちゃ遊びや手形アート等をして楽しみました。『子育て広場』は若いお母さん方が地域で気楽に集え、友達作りや子育ての悩み・ストレス等の軽減が主な目的となっています。



湯立て (甲阿保)

時は7月4日

阿保神社で湯立の神事が行われました。



夏祭り (旧芝原村)

時は7月4日

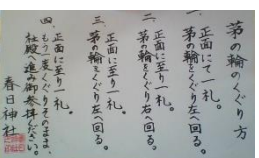
(豊沢町・東ヶ丘・南駅前町) 春日神社では、コロナ禍のため規模を縮小し、役員さんだけにお集まり頂き、夏祭りの神事が執り行われました。



湯立て祭り (乙阿保)

時は7月4日

宇賀神社で湯立祭りが行われました。最初は戸惑っていた子供達もすぐに慣れて釜に近づいてきました。



近年、笹の確保と薪の確保に苦労しています。(役員 のつぶやき)

今回は9組の親子と先生・ボランティアを合わせて23名の参加でした。尚、小学校就学前の子供・保護者対象の『めばえ』は第一木曜日『赤ちゃん会』は第三木曜日の午前10時からです。奮ってご参加下さいね。 ●申し込み問い合わせは城陽公民館、又は 三木歩まで。 mebaejoyo@gmail.com